



田峯菅沼家と徳川家

江戸幕府を築いた徳川家と奥三河の菅沼家の関わりは、戦国時代のはじめ、徳川家康の祖父、松平清康が三河地方を統一する頃からありました。その頃、設楽町近辺は交通の要塞の地であり、東は今川氏、北は武田氏、西は織田氏と戦国時代の大名がせめぎあっていました。

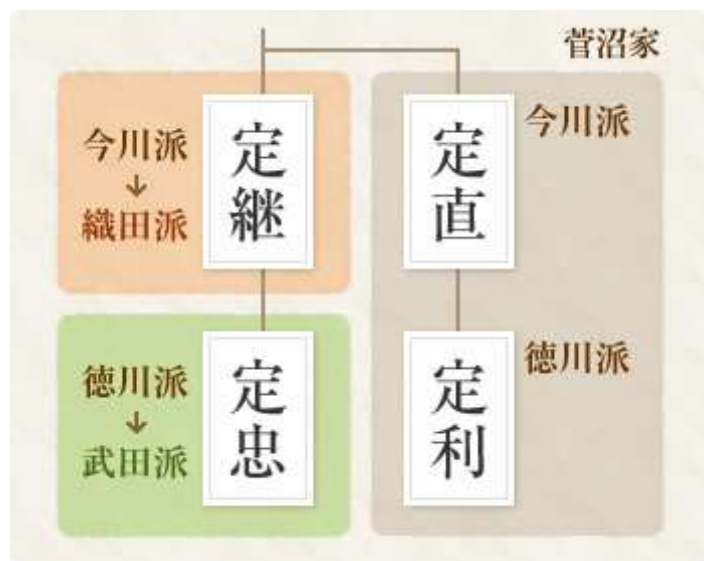
戦国時代、武田信玄が進軍してきたのも設楽町近辺であり、都への途上中、病に倒れた信玄が病没したと伝えれる墓石も設楽町に残されています。戦国時代の末期には、武田信玄の息子・武田勝頼が進軍して長篠で合戦が行われましたが、このときにも田峯城が大きな役割を果たしたのです。奥三河を領地とする菅沼氏も、徳川派と武田派に二分され、相争

田峯城

旧田口線

うことになりました。徳川派に付いた方の菅沼一族は、その後も存続し、旗本として幕末を迎えたのです。





戦国時代に翻弄された田峯・菅沼家

菅沼氏が二分されたのは、弘治二年(1556)、当時の田峯城主・菅沼定継がきっかけでした。今川氏から尾張の織田氏に寝返った定継は、今川氏から討伐を受けて敗北。当人は自刃、菅沼宗家滅亡の危機に立たされました。

この時三才であった定継の子・定忠は、叔父である菅沼定直らの努力により、新たに三河の支配者となった徳川家康によって助けられたのです。ところが、成長した定忠と家老・城所道寿は、武田氏の調略に乗り、家康を裏切ってしまいます。こうして城主率いる武田派と、家康に恩義を感じる徳川派に分かれ、田峯城の惨劇を引き起こしてしまうのです。

田峯城で起きた惨劇

天正三年(1575)、長篠の戦に敗れた武田軍とともに戻ってきた定忠と城所道寿は、留守居の定直や今泉



道善らに入城を拒絶され、城を追われることになったのです。激怒した二人は自分たちが自害したと噂を流し、一年後の天正四年7月、復讐を果たします。十四日未明、まだ寝静まっている田峯城に斬り込み、老若男女幼少問わず皆殺しにしたのです。



菅沼宗家滅亡後の田峯城

天正十年(1582)、織田信長による征伐で武田氏は滅亡します。その後、菅沼定忠と城所道寿は徳川軍に帰参を願い出ましたが、当然認められずに誅殺。菅沼定直らによって救われた田峯菅沼宗家が、滅びた瞬間でした。田峯城に迎えられたのは、道目記城主、菅沼定利。終始徳川方として行動した定利は、定忠に殺された菅沼定直の嫡子でした。その後、定利は幕府に長年仕え、旗本となったのです。現在、田峯城は復元されており、あたりには首塚や道善塚が残り、往時を彷彿とさせます。

設楽町の歴史ポイントを訪ねよう!

 田峯城周辺マップ



復元された田峯城

現在、城跡には本丸御殿、本丸大手門、搦手門が復元されています。丘陵地にある中世戦国時代の山城で、物見台からは寒狭川を見下ろすこともでき、四方八方に四季折々の山を眺めることができます。



曲輪（くるわ）

防御陣地や建造物を建てる敷地、兵の駐屯施設として、城郭の最重要施設でした。いまも本丸御殿を囲むように残されています。



道善処刑の地（道善塚）

長篠の戦の後、城主定忠に謀反した家老・今泉道善はここで処刑されました。生きながら鋸引きされたと伝えられています。



首塚

田峯城で殺された人々の菩提を弔うために、道善塚や首塚が作られました。首塚までの道のりには、「首塚地藏尊」という看板が立てられています。



乳母神様

織田に寝返った定継が自害し、その嫡子である定忠は乳母に抱かれて逃げ隠れます。泣き声で追手に見つかり乳母はその場で手打ちに、定忠のみ助かりました。乳母神様は、成人した定忠が弔いのために建てた墓石です。近年、山中から移転されています。

「田峯城」へのアクセス

名古屋から車で2時間あまり。高速道路を使えば、関東・関西からもカンタンに訪れることができます。
戦国時代の物語がある中世戦国時代の山城。別名、「蛇頭城（じゃずがじょう）」「竜の城」。



所在地

愛知県設楽町田峯字城9

お問合せ

0536-64-5505（田峯城）
〔お問合わせ時間〕 9：00～16：00

営業

9:00～16:00

入場料

大人：210円 小人：100円

閉城日

月曜日、祝日の翌日、年末年始

標高

387m

様式

書院造

簡易宿泊施設「奥三河総合センター」

設楽町中心部の高台に位置しており、眼前には奥三河を代表する山々の雄大で美しい連なりが広がります。山小屋感覚で手軽に利用できる宿泊施設のほか、会議研修施設やイベントホール、スポ

ーツ施設もあり、総合レジャー宿泊施設としてご利用いただけます。

▶ 施設情報はこちら

設楽に泊まって町を歩こう！

おすすめプラン

▶ 詳しくはこちら



コメント0件

並び替え

古い順

コメントを追加...

[Facebookコメントプラグイン](#)

したらん♪トレイル

〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字後口4-4
一般社団法人 設楽町公共施設管理協会
電話番号:0536-62-0991(代表)／FAX:0536-62-1786

山を巡る
自然に溶け込む
祭りを楽しむ
歴史を感じる

設楽の案内人
設楽に泊まる
設楽の恵み
イベント情報

年間イベントスケジュール
交通アクセス
カタログダウンロード

ポスト

いいね！ 14

Copyright © Shitara Trail All Rights Reserved.

